

小中連携音楽会



昨年10月10日(水)に、音羽中学校の体育館において、小中連携音楽会を行いました。この音楽会には、音羽中学校区3小学校(音羽小学校・音羽川小学校・大塚小学校)の5年生と音羽中学校の生徒会・育成学級・吹奏楽部・合唱団が、参加しました。この音楽会は、音羽中学校へ行く3つの小学校の児童と中学生とが、お互いのことをもっと知り合い、仲よくなろうという小中連携の一環で行っています。

今年度は最初に、音羽中学校の育成学級の生徒たちによる和太鼓の演奏がありました。その後、音羽中学校合唱団が「旅立ちの時に」を歌いました。音羽中学校の吹奏楽部は、「宝島」の演奏を披露してくれました。そして3小学校が学校紹介と、合唱の発表をしました。音羽川小学校は「つばさをだいて」、大塚小学校は「少年の日は今」、音羽小学校は「世界がひとつになるまで」を歌いました。みんな美しい歌声に、聞き入っていました。最後に音羽中学校の吹奏楽部の演奏に合わせて、みんなで「ふるさと」を合唱して終わりました。短い時間でしたが、お互いを身近に感じる有意義な時間でした。

後日、3小学校と中学校の感想文を持ち寄り、中学生が文集にしてまとめてくれました。とてもかわいいサンタクロースの表紙をつけて、3小学校の参加者全員に配ってくれました。もらった5年生も大喜びでした。とてもよい思い出になったと思います。

ユニセフ募金にご協力を!

1月7日(月)～11日(金)の5日間、今年も児童会主催で「ユニセフ募金」を行います。世界には、勉強したくても学校に行くことができない子ども・病気でも病院で治療を受けることができない子どもなど、恵まれない子どもたちがたくさんいます。そのような子どもたちを少しでも救うことができるように、協力をしていきたいと考えています。この機会にご家庭でも、世界中にはさまざまな条件のもとで生活をする子どもたちがいることや無理な募金をするのではなく1円でも気持ちを込めることができることなどをお話いただけるとありがたいです。

職員室前に募金箱を設置しますので、ご協力よろしくお願いたします。

落ち葉の清掃活動

学校の木々の葉もすっかり落ちてしまいました。音羽小学校は、長い伝統のある学校で、京都市の銘木100選の桜の木を初めとして、たくさん木があります。その落ち葉掃除も毎年大変です。校内の落ち葉掃除は、1年から6年生まで全校で取り組んでいます。また、校内だけではなく、学校の外回りの落ち葉も5年生と6年生が集めに行きました。

地域の人たちから励ましの声や感謝の言葉かけをしていただき張り切っていました。



1月17日防災の日

緊急地震速報をご存じですか？

この機会に子ども達と、対応の仕方について、話をされるのもよいのではないのでしょうか？

2007年10月から気象庁より、テレビやラジオ放送などを通じて、一般に発信されるようになりました。大きな地震が起こる十数秒から数十秒前に、出される警報です。この警報が出されたことを知ったら、次のようなことに、注意するとよいそうです。

- ・周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する。
- ・家庭、職場、学校などの屋内では、地震の発生直後と同じように机の下に隠れ、頭を防護し、転倒物や飛散物から離れる。火を使用している場合は火を消し、窓や戸を開けて避難経路を確保する。
- ・商業施設、イベント会場など混雑する場所では、屋内と同様に頭を防護し、転倒物や飛散物・看板や照明などの落下物から離れる。混乱を防ぐため、出入り口に押し掛けない。係員などの指示があればそれに従う。
- ・屋外では、転倒物や看板・照明や窓ガラスなどの落下物から離れ、できれば耐震性の高い建物の中に避難する。
- ・崖などの近くでは、崖崩れや落石のおそれがあるため、できるだけ崖などから離れる。
- ・海岸に近い場合は、津波に備えて速やかに高台や建物の高層階に避難する。
- ・自動車の運転中は、まずハザードランプの点灯などで警告を行い、慌てずゆっくりと減速して、道路の左側に車を寄せて停止する。追突のおそれがあるため、急停止や急ハンドルは避ける。
- ・バスや電車の中では、つり革・手すりなどにつかまってしっかりと体を支えられるようにする。
- ・エレベーター内にいる際は最寄の階で止まるようボタンを押して、すばやくエレベーターから出る。